

FAX

平成28年3月2日



送信先:

報道関係各位

発信元: 百合が原公園管理事務所

村山、岡田

〒002-8082 札幌市北区百合が原公園210

TEL:011-772-4722 FAX:011-772-4741

ホームページURL <http://yuri-park.jp/>

送信枚数: 1 枚 (本紙含む)

◇名称

レカンフラワー展 **開催中!** ◇開催数 初回

◇場所

百合が原緑のセンター 小温室

◇料金

高校生以上130円 ※65歳以上は年齢を確認できる身分証、障がいのある方は身障者手帳を提示で無料

◇期日

平成28年3月1日(火) ~ 平成28年3月13日(日) 休館日: 3/7(月)

◇時間

8時45分~17時15分

◇主催

(公財)札幌市公園緑化協会

◇協力 ほっかいどうフルールアール

◇内容

レカンフラワーって?

レカン(L'ecrin)とは、フランス語で「宝石箱」の意味です。

花や葉を自然の色と形のまま立体乾燥させ、フレーム内で多彩なアレンジが楽しめるフラワーアートを、「レカンフラワー」といいます。額装内での特殊技術により、退色を食い止め長く楽しむことができ、花の宝石箱のようにお楽しみいただける、押し花とも、ドライフラワーとも、プリザーブドフラワーとも違う、まったく新しい世界です。

作品数が増えました! 会場には、約40点のレカンフラワー作品が、飾られています。

フォトフレームのような枠におさめられた「額装」の作品が31点と、スノードームのような「置き型」の作品が8点、を合わせて39点の作品のうち

立体乾燥が困難な、「ユリ」のレカンフラワー作品が、10点ほど並んでいます。

色が抜けやすく、花びらも繊細なユリを、そのままの形で再現しました。ほっかいどうフルールアールの生徒さんたちがフレーム内に閉じ込めた作品です。

ユリの他、花材として「バラ」、「アジサイ」「ライラック」、早春に咲く「クリスマスローズ」「プリムラ」などがブーケのようにアレンジされていたり、絵画やウォールペーパーのように作品にちりばめられています。

当展示会では、雪に閉ざされた冬の北国で、室内で楽しむ植物の新たなご提案をいたします。

季節に左右されずに花を一番良い状態で保存し、花の特徴を引き立てた芸術作品として長期間観賞することができるレカンフラワーの展示会をご覧いただきたくメディアにてご紹介頂ければ幸いです。

百合が原公園のホームページで、作品をご紹介します。ぜひご覧ください。